

第85回 番組審議会 議事録

◆開催日時 2016年12月20日(火) 12:00～13:30

◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

刈谷市：尾間 美喜子委員、山田 悠貴委員

安城市：北村 新子委員、田中 直樹委員

知立市：小橋 和昭委員長

高浜市：内藤 靖子委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 森 雅博、代表取締役専務 松永 光司、取締役 倉地 陽一、

アドバイザー 小森 浩司、局長 松本 勉稔、リーダー 勅使河原 正直

◆欠席者

<委員> 碧南市：小串 久美子副委員長、加藤 勝徳委員

知立市：高木 一恵委員

高浜市：加藤 意敏委員

◆議事内容

1. 議題1 番組審議

「What's Up Radio」についての意見交換

<局より委員へ>

番組概要

この番組は若い世代、特に高校生を中心にした10代をターゲットにし、ラジオとの接触を高めるために制作、放送しています。番組は3人の高校生で制作しています。内容は将来の夢、悩み、部活、学校で流行っていることなどを話題にしています。

高校生による高校生のための番組です。楽曲も高校生向けの新しい曲を流しています。

<委員からの意見>

- ・高校生の等身大が良く出ていたが、ちょっと聞き取りにくかった。
- ・ネットで調べたものをそのまま伝えているだけで、もっと工夫があれば良いと思った。
- ・放送時間帯は適切ですか？
→放送時間帯に関しては、実際の高校生に聴き決めました。
- ・高校生の掛け合いがおもしろい。
- ・番組の情報量として高校生ならこの程度が良いかもしれないが、大人だと少し物足りない。
- ・10代にアンケートなどしていますか？
→現在はできていませんが、将来的には実施したいと考えています。
- ・高校生と日常接しているので聞きやすかった。
- ・自分の周りにはいる高校生は、この番組を知りませんでした。
- ・高校名を出さないのはなぜですか？
→個人情報となるので公表していません。

- ・3人の会話がとてもバランスとれている。
- ・大学生になると話が現実的になる。高校生はまだ想像しかできないので硬くならず聴けた。
- ・調べたものをながしても、それに対してのコメントがないが気になります。
- ・テーマを掘り下げてもいいのでは。コンセプトに比べると浅い感じがします。
- ・青春の歩みをもっと話しても良いのでは。

<局から>

今日の審議では、本番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上に努めてまいります。

2. 議題2 その他について

- ・降雪時に必要な情報を放送していますか？

→平日の対応と休日対応を区別して放送しています。平日は特に鉄道やバスの情報や道路情報を細かに伝えています。

また、今後はピッチスポットを利用し更に情報収集していきます。

- ・交通情報で事故情報はいれていますか？

→事故の情報はすぐに収集できません。しかし、ピッチエフエムのスタッフが渋滞に遭遇した場合は、都度渋滞情報をお伝えするようにしています。

事務局から

次回日程 2017年2月21日（火）12：00～13：30

意見交換番組：「Around40 女子部」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上